

キューブリック監督
「幻の最高傑作」が甦る

1500
ドル

Stanley Kubrick's Napoleon
The Greatest Movie Never Made

ナポレオンの伝記映画の制作を夢見て、壮大な構想を練っていた故スタンリー・キューブリック監督。彼が準備していた脚本、衣裳デザイン、1万5000点におよぶロケ地写真や友人宛の手紙にいたるまで、制作の全過程が収められている。日本販売価格は20万円、限定1000部 / タッシェン

4000
ドル

アラキーの集大成は
この大きさに意味がある

写真家・荒木経惟の60歳を記念して2002年に刊行された作品集の新装版。34.5×50cm、厚さ8cmの大型本で、約1000点の写真やインタビューなどとともに収録。アラキーの直筆サイン入り。日本販売価格は50万円、全世界で限定2500部 / タッシェン



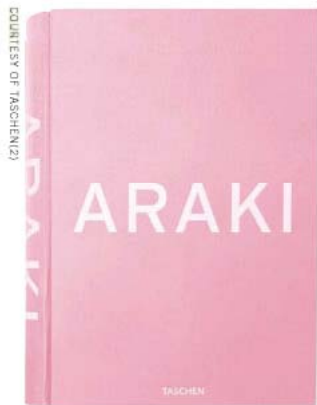
COURTESY OF TASCHEN



à la carte
クーリエ ア・ラ・カルト

livre 本

美術品を越えた!?
ダウンロードできない
世にも贅沢な1冊



COURTESY OF TASCHEN

1.5万
ドル

伝説のボクサーの生き様がアートに
GOAT. Champ's Edition

ボクシングの元世界ヘビー級王者として、最強伝説をつくりあげたモハメド・アリ。その偉業を称え、究極のビジュアルブック「チャンプ・エディション」が2004年に刊行された。豪華な装丁を施した最高級の大型本で、重さは34kgにもなる。本に加え、ハワード・ビンガムが撮影したアリのポートレート4点、ジェフ・クーンズが手がけた巨大オブジェとツールがセットに。アリ本人とビンガム、クーンズの直筆サイン入り。日本販売価格は200万円、限定1000部 / タッシェン

電

子書籍ビジネスが加速するなか、英国の出版社クラークン・オーパスは「高級書籍」で成功を収めている。

同社は内容だけでなく、紙質や印刷にも徹底的にこだわった豪華本を発行。贅を凝らした装丁、稀少価値の高い付録、少数数の限定版とあって、最初から投資目的で購入する人もいられるほどだ。たとえば9月発売のフェラーリの公式ブックは、1部4万ドル(約340万円)と強気な値段設定だが、すでに一人で20冊注文したヘッジファンドマネジャーもいるという。

美術書で知られるドイツのタッシェンも負けていない。この夏、フランスの現代美術家クリスト&ジャンヌ=クロードの作品集を5万ドルで売り出した。こちらは本物のアート作品が「付録」だ。

こうした豪華本は、記念コインのように後々、価値が上がることも多い。1999年に1500ドルだったヘルムート・ニューートの写真集(タッシェン)は、現在では10倍の値がついているのだ。

大きくてかさばる本なんて、時代に逆行しているかもしれない。だが、この高級書籍市場においては、電子版を望む声は皆無である。

ウォール・ストリート・ジャーナル(USA)より

